



20th Anniversary

青年部会 20周年記念式典

建築青年部って何？
コラボレーションしませんか？

各部会報告 / 若手職員紹介（ヤマグチ株式会社） / 学校関係の方へお知らせ

□ 松元小学校屋内運動場 - 内村建設株式会社

プール新築その他本体工事。配筋工事の施工風景。

高さ8,8mの空間は全て足場で埋め尽くされている。圧倒される中でも、その配筋一つ一つに意味があり、美しささえ感じる。

interview

青年部会として

02

一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

部会長 堀ノ内 茂樹

Horinouchi shigeki



この度、平成28年度・29年度一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会第9代部会長を拜命致しました。堀ノ内茂樹と申します。先般、6月17日に開催させて頂きました青年部会創立20周年記念式典・祝賀会にはご多忙中にも関わらず、多くの皆様にご出席を賜り誠にありがとうございました。この度の、記念式典・祝賀会には我々青年部会の一番の理解者であります、親会中村明人会長、前田正人相談役をはじめと致します理事役員の皆様、また、この青年部会の礎をこまごまと築いて下さった、内村文泰初代青年部会部会長をはじめ

節目の年の役割

と致します。歴代青年部会部会長と青年部会OBの先輩方、そして、我々と深い絆で結ばれた同志でもある、(一社)熊本県建設業協会建築部会建伸会、(一社)宮崎県建築協会青年部会の皆様。そして、同業種各青年団体様のみならず、地域に根差し、活躍されておられる様々な青年団体の方々にもご出席を頂きました。今後とも、未来に対しての先駆者として、常に時代の変化に対応し得る責任世代の青年団体として、後世に素晴らしい故郷を残していきたい。よう活動させて頂きたいと存じます。何卒、変わらぬご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

special report

青年部会創立20周年記念式典

01

感謝と新たな決意と

(一社)鹿児島県建築協会青年部会は創立20周年を迎えました。それを記念し、式典を平成28年6月17日、城山観光ホテル・サファイアホール飛鳥にて開催致しました。はじめに、多くの来賓の中から(一社)鹿児島県建築協会・中村明人会長と鹿児島県建設業青年部会・有川裕幸会長にお祝いとお励いの言葉を頂戴しました。続いて、平成28年熊本地震の被害が続く中、お越しいただきました(一社)熊本県建設業協会建築部会建伸会・山口隆博副会長様への御見舞金贈呈、3名の歴代部会長への記念品贈呈を行い、支えていただいた方々への感謝の気持ちをお伝えしました。懇親会も含め、世代・業界を超えた交流が終始賑やかに行われました。

青年団体交流活性化に向けて

私達は、青年団同士が意見交換・活動の共催を行なうことで、それぞれのミッションを達成でき、地方を盛り上げることができると考えます。参加いただいた団体の皆様からも賛同の声を多くいただきました。

20th Anniversary ~ toward to the future ~



photo 20年間を共に歩んだ仲間たちと

20年間の活動を振り返る機会になった他、先輩方の思いを感じるにあたり、身が引き締まる思いでした。今後の活動にもこの気持ちを大切にしていきたいと思えます。また、多くの青年部会会員の協力をいただくことで、節目となる式典を開催することができました。ありがとうございました。(総務・IT委員長 内村明高)

建築協会青年部会 って 何??

What's!

建築協会ってどんな団体なの?

青年部会とは、建築業を主体とする企業が加入する団体です。一方、建築協会とは、土木業や建築業を営む様々な企業が加入する団体です。『建設』という言葉は、「建物・施設・道路などを新たに造ること。」という意味。『建築』という言葉は、「家屋などの建物を、土台からつくり上げること。また、その建物やその技術・技法。」という意味です。ですので、『建設』は「土木・建築」を含む大きなカテゴリーであり、『建設』の中に『建築』という分類があるということです。また、1級建築士や2級建築士の資格を取得した個人の方々が所属する建築士会や、建築設計事務所が加入する建築士事務所協会という団体があります。

青年部会はこれまで
どんな活動をしてきたの?

青年部会の活動を分かりやすく説明すると、建築業の後継者として、経営者の資質を向上させ、建築業の総合的な改善発展を図る事。また、『地域に求められているのは何か?』を探り、改善に向けて挑戦を続ける事、そして、未来を担っていく青少年の育成に努める事です。

発足以来、独居老人住居等の奉仕作業や、8・6水害の教訓を活かすべく甚大な災害時に、どの様に地域に住む我々建築協会青年部会がスムーズな連携を取り、地域の方々の不安を少しでも取り除いてあげられるのかを考え、その連絡手段の仕組みとしてフォースネットの作成等行っておりま

また、IT化対策として約15年前には、コンピュータウイルス企業防衛対策や、インターネットの正式導入。そして、10年前からは、熊本県・宮崎県の我々の若手の同志と共に開催しております「三県合同懇談会」での建設業界についての意見交換会も行っております。県内工業高校生を対象として建築の魅力発信する意見交換も行っております。



1. 建築協会青年部会設立時。現青年部会員の父親世代が、今に至る礎を築いてくださいました。
2. 学生との座談会。青年部会では、未来を見据えた若者育成事業にも取り組んでいます。
3. ゴミ拾い清掃活動。地域に根ざし地域を支えられている私達だからこそ。地域貢献活動を今後も継続して実施していきます。

REPORT

部会報告

活動委員会

株式会社迫田建設
吉留 磨



■ 業界の発展に貢献したい

はじめまして。株式会社迫田建設の吉留磨です。ほぼ全ての人に「名前何て読むの?」と聞かれるのですが「おさむ」と読みます。当て字ではないです。人名辞典に載っているので興味ある方は探してみてください。

この度、青年部会活動委員会に配属されましたが、まだ何をしたいかわからない状態です。これから皆さんと一緒に色々な活動に参加して、少しずつでも地域貢献や鹿児島県の建築業発展に貢献出来ればと考えています。

初めのうちは何もわからないまま取り敢えず参加するような形になると思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願致します。

会員研修委員会

マル川建設株式会社
川原 大地



■ 業界のより良い変化のために

入会から早いもので1年が経ちました。青年部会員を始めOBや事務局また、訪問先の学生など多くの方と「つながり」を持つことができ、その方々との活動や会話の中で多くのことを吸収させて頂き、積極的に参加した甲斐があったと思っております。

入会してから感じたことは、青年部会員の皆様は「自社」の為ではなく「業界全体」の為に懸命に活動している点です。先日ある講習会で「生き残れるものは強い者でも賢い者でもなく変化できる者である」との言葉がありました。業界全体へのより良い変化の為に意見交換や広報、ボランティア活動、講習会や学校訪問座談会を開催したり、と活動を続けているのではないかと自分なりに感じております。そのことを1人でも多くの方に伝え、共感してもらうことで委員会の事業であります会員拡大に繋げることができれば幸いです。

総務・IT委員会

有限会社有村建設
有村 幸光



■ 青年部会の活性のために

私は、平成24年度から平成26年度まで、青年部会の7代目部長を仰せつかり、任期の2年を務め、周囲の協力を得て青年部会活動を盛り立てて行くことができました。

平成8年の会発足以来、多くの先輩方のご尽力により築かれ輝かしい伝統と実績を持つ本部会は、本年20年を迎えます。堀ノ内新部会長のもとで、6月17日に節目の年を迎え創立20周年記念式典を開催することができ感謝申し上げます。

今後も、青年部会の活性化のために、努力して参りたいと考えています。皆様からのご指導を宜しくお願致します。

活動委員会

坂本建設株式会社
諏訪園 匠



■ 建築の素晴らしさと楽しさを

活動委員会では、日頃より建築業界のイメージの向上や青年部会の事業を広く世間に周知してもらうための活動をしています。近年では、特に青少年育成事業に力を注ぎ、県内の工業系高校や専門学校を訪問。学生の皆さんに建築の素晴らしさや楽しさを伝えることで、将来の建築業界を担う人材を育てることを目標としています。また、「かごしま住まいと建築展」への参加やボランティア活動を通して、地域社会と交流を図りながら、一般の方々にも建築会社をより身近に感じてもらえるよう努力しています。今後とも、活動委員会をよろしくお願致します。

会員研修委員会

株式会社森建設
森 義大



■ 建設業に特化した研修を

本年度より会員研修委員会の委員長をつとめさせていただきます。

さて、会員研修委員会では、今年度も『経営者講習会』をメインの事業として、9月に開催いたしました。当日は「成長している建設会社の経営方法」という題目で、建設業に特化した経営コンサルティングを行っているDSKプランニング・代表取締役藤本宏司様に、様々な事例を用いて講義を行っていただきました。

また、11月には三県合同懇談会を鹿児島で開催します。本県での開催となりますので、日頃の活動PRのためにも多数の会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

今後共、皆様方のご協力をよろしくお願申し上げます。

INFO

ご案内



建設・建築に関わる青年団体、地域で活動される異業種の団体や個人の皆さんとのコラボレーションをしていきたいと考えています。お互いが持つ技術力、経験、リソースを活用することで、それぞれの活動の質を高め、周知される範囲を拡げ、いき、共通する地域活性化という目的に貢献できるはず。まだまだアイデアは足りていませんが、合同の出前講座、合同の就職説明会、合同の研修や勉強会、また、合同での大規模な清掃活動等々、一緒に企画を考えて共に新しい交流の形を作っていきましょう!

(一社)鹿児島県建築協会青年部会では、安定的な就職先として学校関係の皆様・地域の皆様に貢献すべく技術面・経営面において会員同士の研鑽を日々行っております。また、学校に訪問して座談会を開催するなど、情報を直接交換することにも積極的です。建築業界の魅力、建築業界で働く事への不安の解消、業界の未来への展望、発展性等、学校関係の皆様や学生の方々への情報発信を行っております。メールでの質問やお電話でも大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。

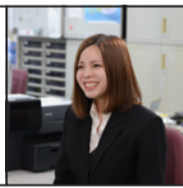
(※お問合せは下記連絡先まで)

Staff introduction

～建設業で働く人達～

私も、モノづくり
まちづくりに携わっている。

—— ヤマグチ株式会社 坂元 彩乃さん



私の日々の仕事は、電話や来客の応対、請求書の仕上げや現場の方のサポートなどです。仕事の中では、スピードと正確さを大切にしています。以前は、分からないことがあったら「どうしよう」と迷ったりして時間もかかっていましたが、今は誰に聞けばいいかわかっているので、その分、仕事のスピードも上がっていると思います。請求書を起こす仕事では、さまざまな現場の人に確認しながら作業を進めます。そんな時にも仕事は一人ではできない、コミュニケーションは大事だと感じます。

現場の人から「ありがとう」「助かったよ」と言われた時が、一番うれいんです。ああ、役に立っているんだと。事務職なのですが、自分もモノづくりに携わっているんだ、すごくやりがいのある仕事だと実感します。

事務局よりお知らせ

建築積算等に関する研修会を下記の日程で開催いたします。

10月26日(水) 曾於会場 / 11月2日(水) 出水会場
11月8日(火) 南さつま会場 / 11月10日(木) 鹿児島会場

CPD3単位研修となっておりますので出席方よりお願申し上げます。詳しくは事務局までお問い合わせください

Thank! 会報2000誌の発刊にあたって

総務・IT委員会
内村建設株式会社
内村 明高



青年部会の活動をより身近に感じ、手に取っていただけるよう、会報2000誌を紙媒体とWebの両方で発行するとともに、デザインも大幅にリニューアル致しました。多くの皆さんのご協力のおかげで発行となりました。ありがとうございます。

次号からも、多くの皆様の交流のきっかけになりますよう総務・IT委員会一同、引き続き力を合わせて取り組んで参ります。ご期待ください。